

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年09月08日

計画の名称	安全安心な生活環境の実現（防災・安全）													
計画の期間	平成30年度 ~ 令和04年度（5年間）												重点配分対象の該当	
交付対象	新居浜市													
計画の目標	東南海・南海地震の発生が懸念されるなかで、効率的に下水道施設の老朽化対策、地震対策を実施し、安全安心な生活環境の実現を目指す。													
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		954	A	919	B	0	C	35	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	3.66	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29末	R2末	R4末
1	処理場における地震対策実施率を向上させる。 処理場における地震対策実施率 対策実施済施設数 / 緊急に対策を実施すべき施設数	0%	100%	100%
2	ストックマネジメント計画を策定し、処理場及びポンプ場における長寿命化対策実施率を向上させる。 処理場及びポンプ場における長寿命化対策実施率 対策実施済設備数 / 対策を実施すべき設備数	26%	52%	52%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
・愛媛県地域強靱化計画に基づき実施される要素事業：A07-001、A07-002、A07-003、A07-004、A07-005、A07-006、A07-007、A07-008												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	新居浜市	直接	新居浜市	終末処 理場	改築	新居浜市下水処理場・菊 本雨水ポンプ場（長寿命 化）	管理棟建築設備等	新居浜市	■	■	■			153		策定済
		下水道長寿命化計画																	
	A07-002	下水道	一般	新居浜市	直接	新居浜市	終末処 理場	改築	新居浜市下水処理場・菊 本雨水ポンプ場（ストック マネジメント）	機械棟・ポンプ棟土木建築設 備、送風機設備等	新居浜市			■	■	■	503		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-003	下水道	一般	新居浜市	直接	新居浜市	終末処 理場	改築	新居浜市公共下水道（総 合地震対策）	ポンプ棟（耐震実施設計）	新居浜市	■					17		策定済
		新居浜市下水道総合地震対策計画																	
	A07-004	下水道	一般	新居浜市	直接	新居浜市	-	改築	調査設計	管渠調査	新居浜市	■					12		-
	A07-005	下水道	一般	新居浜市	直接	新居浜市	-	改築	調査設計	ストックマネジメント計画策 定	新居浜市		■	■	■	■	146		-
	A07-006	下水道	一般	新居浜市	直接	新居浜市	-	改築	調査設計	総合地震対策計画策定	新居浜市			■			2		-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-007	下水道	一般	新居浜市	直接	新居浜市	管渠（ 汚水）	改築	管渠改築・更新（ストック マネジメント）	測量設計	新居浜市					■	26		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-008	下水道	一般	新居浜市	直接	新居浜市	管渠（ 汚水）	改築	管渠改築・更新（ストック マネジメント）	管渠改築・更新	新居浜市					■	60		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																	
											小計						919		
											合計						919		

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	C07-001	下水道	一般	新居浜市	直接	新居浜市	-	-	老朽化施設データベース 構築事業	データ化延長 L=50km	新居浜市	■	■	■	■	■	35		-	
		基幹事業の管渠調査などの点検調査結果を蓄積し、ストックマネジメント計画に基づく改築計画に有効活用するため、公共下水道老朽施設のデータベースを構築する。																		
												小計						35		
											合計						35			

事後評価	
○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
新居浜市において事後評価を実施	令和7年9月
	公表の方法
	新居浜市ホームページに掲載
○ 事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	総合地震対策計画やストックマネジメント計画に基づき、下水処理場及び菊本ポンプ場や施設内設備の地震対策・長寿命化対策を実施し、安全安心な生活環境の実現に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	総合地震対策計画を策定することで、従来の重要な下水道施設の耐震化を図る「防災」に加え、被災を想定して被害の最小化を図る「減災」を組み合わせた総合的な地震対策の推進に寄与した。
○ 特記事項（今後の方針等）	
引き続き次期計画において、東南海・南海地震に備えた老朽化対策や地震対策を実施する。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	対策実施済施設数 / 緊急に対策を実施すべき施設数		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
2	対策実施済設備数 / 対策を実施すべき設備数		
	最 終 目標値	52%	下水処理場の耐震工事に合わせて実施することが効率的な設備については、追加して同時期に改築を行ったため、目標値を3%上回る事業進捗が図れた。
	最 終 実績値	55%	

計画の名称	安全安心な生活環境の実現（防災・安全）		
計画の期間	平成30年度～令和4年度（5年間）	交付対象	新居浜市

